

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	1/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

1. 開会【企画財政部長による開会】

省略（1. 開会については、別ファイルにまとめています）

2. あいさつ【市長によるあいさつ】

省略（2. 市長あいさつについては、別ファイルにまとめています）

3. 趣旨説明

(1) 趣旨説明及び総合計画位置づけ等説明

省略（3. 趣旨説明及び総合計画位置づけ等説明については、別ファイルにまとめています）

(2) 都市計画マスタープラン趣旨説明

省略（3. 都市計画マスタープラン趣旨説明については、別ファイルにまとめています）

4. 意見交換

【司会】

こんにちはパシフィックコンサルタツの齋藤と申します。みなさんが活発にご議論できるような司会をさせていただきます。

市の将来像であるとか、課題こういうものを踏まえながら皆さんの率直な日頃感じているらっしゃる意見について、多くの方に意見をいただけるように努めてまいります。

それでは開始して1時間近く経っておりますので、皆さんお話ししたい時間だと思しますので、どなたか口火を切って、市の将来像や実際皆さんが活動される上での課題などご発言いただける方がいたらお願いしたいと思いますがどうでしょうか、最初どなたか口火を切っていただける方いらっしゃいますか。

【各種団体代表者】

私、特別養護老人ホーム理事長の〇〇でございます。よろしくお願ひいたします。まず最初に分野別の特性と課題という文章を見させていただきましたが、具体的に今当然書かれてはいないんですが、今後の介護について、どのようなかたちで方向性を考えられているのかお聞かせいただければというふうに思います。よろしくお願ひいたします。

【司会】

同じようなご意見の方がいらっしゃいましたら、他に介護や福祉に関して少しご質問したいというご意見がありましたら何人かまとめてお聞きしたいと思いますがいかがでしょ

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	2/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

うか

まず、少し口火を切るということでこれから計画を作っていくという過程ですのでどうするかという方向性まで説明は出来ないと思いますが、どうでしょうか今の悩んでいる課題認識だけでも結構だともおもいますが、市のほうからいかがでしょうか

【市役所】

保健福祉部長の田中でございます。介護の方向性ということでございますが、基本的には先ほど申し上げています高齢化社会を迎えるにあたりまして、本市の高齢者をどのような介護の方向性で考えるのか、というお話だと存じますが基本的には総合計画の中で全体計画の方向を定めさせていただきまして、その次福祉分野でございますと福祉プランがございます。その下に個別計画といたしまして介護保健事業計画、こちらのほうはご存知だと思いますが平成12年に介護保健法が施行されましてこれを受けまして3年ごとの座間市の事業計画の見直しをさせていただいているところです。この中には、当然皆様関心がございます介護の施設の整備計画も、3年ごとに見直しをさせていただいているところでございます。この辺は、高齢化率、対象人数、こういったものを指標にしてどういう施設を座間市が必要なのか、計画を立てさせていただいているところでございます。

ちなみに今年度21年度から3ヵ年間の第四次の介護の事業計画が策定されたところでございます。まだまだ現実といたしましては施設に入りたいけど入れないとかそういった実態は聞いてございますが、この事業計画に基づきまして将来的な施設整備ですとか、そういったものを方向付けさせていただきたいと考えております

【司会】

せっかくですので皆さん今ご提言されてはどうでしょうね、こうあるべきだとか、どうぞよろしくをお願いします。

【各種団体代表者】

福祉部長さんにも何回かお話しさせていただいたと思うんですけども、現状で施設整備というお話をされておりましたけれども、もちろん今この資料を見させていただいて、18.3%にもものぼっていく、高齢化していくというところの中で、ここもやはり施設がもっと必要になるということがわかっているんですね。しかしながら施設を建てるということももちろんですけども、その割合、いわゆる入所の割合とショートとの割合、私ども施設と他の施設さんとはもちろん違うというのが非常にあります。というのは我々がシミット型で行っているという状況がありますので非常にその辺の細かいところが違ってくるということもあるんですが、何が言いたいかといいますと、ようするに待機の割合と、ショートの利用率の割合が、その辺が少し他の施設と異なっているという現状がございまして、その辺を今後見直してはどうかというご提案ということになります。

私どもとすればどちらも非常に重要だというふうに思っておりますけれども、今とにか

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	3/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

く待者が非常に多いという中でとにかくショートの方ももちろんですが、待機の人を1人でも受け入れたいというそんな思いがございまして、このようなご提案をさせていただいているということでございます

【司会】

ありがとうございます。どうでしょう折角口火が切られましたので同じ施設経営者の方々とか、福祉、介護の関係の方々いらっしゃいましたら、ご意見ありますでしょうか。いらっしゃいますでしょうかどうぞ

【各種団体代表者】

介護ではないんですけれども医師会の〇〇と申します。少しとびますけども、総論をお聞きしまして非常に結構だと思うんですけども、個々のことで我々関係しております医療の関係でひとつ現状をお話してお聞きしたいと思います。今、医療資源が非常に座間市の場合、あるいは全国的にも不足しているのですけども、そういう中であって座間市の場合、これをどういうふうにやっていくかということが一番知りたいと思います。

我々医師会としても、なんらかの方策をと考えてはいるのですけども、市としてどんな方向性をもってというようなことを聞きたいということ、我々としては今の財政とか色々考えますと大きな病院を作ってくれとか、市立病院を作つてというような要望はちょっと出せないというのは理解しております。

提案としては、一次診療いわゆる初期診療、とにかくいったんドクターに掛かれる施設、そういうものを作つて安心を市民に与えてほしいというふうに、医師会は頑張りたいというふうに思っているところなんです。

大きな病院を作るということは難しい、まず第一歩として初期診療、今座間市でも一次診療という休日診療をやっておるのですけども深夜になりますと非常に手薄になる、そういう意味で深夜診療所みたいな小規模でいいから市で作れるような方向に持っていったもえないかというふうなことを考えているところです。

【司会】

どうでしょう医療の問題はかなり皆さんご意見があるとおもいますのでどうでしょう、一言二言皆さん他の方も含めていただければと思いますが。よろしいですか。

【各種団体代表者】

医師会の〇〇と申します。

ただ今会長からお話しがありました医療福祉の問題につきまして提案しませんが、一市民として道路状況について、ひとつのお願いと提案と、それからご意見を伺いたいと、その3点でございます。

というのは4キロ4キロの市でございます。東西の道はあるのですが、それから南北の

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	4/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

道路が無い。246号とかあるのですけれども南北の線は無いんですね。これは県それから国との関係もあると思うんですけど。それに歩道のバリアフリー、整備が非常に進んでいません。それと街灯夜は夜走るとわかります、南北線非常に暗い道が多いです。犯罪が起きないのが幸いだと思うんですけどね。

その3点、道路状況につきまして、一市民としてのひとつのご提案をしたいと思います。以上です。

【司会】

はいありがとうございます。今、一市民としての意見、これも皆さんにお聞きしたいところですが、最初に医療の問題について、皆さんのほうでご意見追加のご意見なければ市のほうから今の考え、もしくはこういったことを聞いておきたいと市の方からありましたら、折角ですので今ご発言あった方以外で市民の方いらっしゃいますので、こんなことを今聞いておければ色々検討できるんだけど、というあたりに含めて何かありますでしょうか。

その前に皆さんのほうから医療に関しての追加のご質問やご意見などありましたらどうでしょうか。

無ければ、市のほうから少し医療に関する話しというのはお答えできますでしょうか。

【市役所】

会長さんのほうからご質問がありました、医療機関の関係ということでございます。現実、今座間市内でやはり二次病院が従来5つあったものが現在2つになってしまったという現実がございます。この中で会長さんご存知の通り救急医療こちらのほうの整備体制がなかなか作るのが難しい。この二次救急につきましては座間市だけではなく広域医療というかたちで近隣市を含めまして救急体制を現状では対応をとらせていただいているところでございます。

こちらにつきましても近隣市4市で、今現在行政内部で協議検討をさせていただいているような状況でございます。さらには会長さんが言われてございました一次初期医療の深夜診療ということでございますが、こちらもご存知の通り今現在座間市では文化会館の隣で救急医療一次を行わせていただいているところでございますが、この辺含めてやはり深夜営業となりますと現状の医師不足、そういったものも含めて考えますと広域的な裁量というものをひとつは観点に置かざるを得ないのかなとこういうふうを考えてございますので近隣市含めて協議を進めさせていただいて、将来安心できるような医療体制が組めればなというふうを考えてございます。

【司会】

いかがでしょうか、折角ですのでこういう考え方があるんじゃないかとこんなアイデアがあるんじゃないかと、広域化という話もあると思いますけどどうでしょうか。

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	5/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

【各種団体代表者】

市のほうでも非常にご苦勞していただいて広域二次医療それは応急的に広域でやられるようになったということで安心できるようになった。一次についてはですね10時までやっているんですけど夜中がないんですね、広域でやると非常に遠くの病院になるわけです遠くの病院になった場合、重症でそこに行かなきゃならないというのであれば患者さんも納得、向こうの診る医者も納得なんですけどもそうでない熱だとか軽症の場合は深夜っていうのが、二次が広域になりますと、一次の市町村小さい自治体のところが無医村というかいなくなるんです。

ですから風邪がちょっと重くなったっていうときに、広域の厚木まで行くとか、そういうふうになると向こうの医者も何でこんな軽いのに来るのだとか、あるいは患者、市民からすると何でこんな遠くまで行かなきゃいけないだろうという問題が、ですから重症な患者さんについては広域でそしてまた特殊な病気であれば特化された病院へ、そういうところへ行き着くまでですが、一次診療と言うのはやはり無理があっても各市町村自治体でひとつ作るべきじゃないかと思うんですね。今あるのを延長するとかそういうことじゃなく、もう新設という方向で考えてもらいたいということが提案でございます。

【司会】

今日ここでそこに対して直接的な市からの意見というのはなかなか難しいとは思いますが、今そういうご意見があったということで、もし何か一言あればよろしいですか。

【市役所】

今日、冒頭ごあいさつで申し上げましたように今日お集まりの皆さん、特に介護の関係、医療の関係、こうしたふうに非常に関心がお高い皆さんというふうに思います。

そしてこれは、取りも直さず今回の総合計画10年間というのは、この課題をどういうふうに解決していくのかということが一番大切な課題となってくるわけでございます。今、〇〇先生のほうからお話がありましたけれども、一次の医療の関係、二次の医療の関係これは私どもの市においても市民の皆さんから色んな要望をいただいておりますし、色んな不安感ご意見というものをいただいております。

介護の関係についても実際に特養の関係、さらに在宅のケアの関係についても、いかなるサービスを市のほうが用意をして、それについてできるだけ待機者がいないようなかたちを作っていかなければいけない。そのために自治体で何が出来るのかということを考えていかなければいけないわけでございますけれどもこれは、ひとつ大きな課題というのは国との関係というものは無視できない。そしてこれも大きく政権交代があったので、例えば高齢者医療の関係についてもそうですし、あとは障がい者の自立支援の関係についてもそうですし、こういったものについても大きな方向転換というものがあろうということも私共のほう今直面をしておるわけでございます。

これも総合計画策定にあたって十分に憂慮しながら、国が今後とっていく方向性これは

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	6/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

私どもの財政負担の関係においても大きくリンクがあるとみて、これを睨みながら取り組みを考えて行く必要がある。もうひとつの課題というのは、今や医療の広域連携の話がございましたけれども、医療だけではなく例えば救急体制の関係ですとかこういったものについても、わずか17.58km²という本当に小さなまちの中に、13万近い市民が住んでらっしゃる。これはお隣の大和市さんもそうですし、海老名市さんもさらにこれからそういう状況になってくると思います。そういった中でやはりお互いに費用対効果ということを考えながら、相互に助け合うことが出来ればこれは連携を組んで効率的にこれを行っていく、それによって市民の皆さんの不安というものを少しでも減らすことができればそうした対応も考えていく。これをやはり今回の計画策定にあたっては十分に憂慮しながら、また今後に向けて可能性というものを探りながら、取り組む必要があるというふうに思っております。

そういった部分で今いただいたようなお話しというのは、まさに市民が感じていらっしゃる不安であるというふうに私も認識しておりますし、それをやはり取り組みの中にきちんと生かさせていただくということでご意見として受け止めさせていただきながら対応させていただきたいと思っております。

それから〇〇先生のほうから今道路の関係のお話しがあったかと思っております。これも都市部長が言う前に先言っていいのかなと思うんですけれども、あえて私のほうから時間もないのでお話し申し上げますと、これも今回の総合計画の中で今日お渡しした総論の中にもあるんですけれども、過去の第三次総合計画においては先ほど申し上げましたようにこの核作りの関係それから下水道の整備の関係。これは、下水道はもう非常にきちんと整備がなされてきておりまして県内県央においてもかなりの水準に達している。一番欠けているのは何なのか公園整備等についても谷戸山の公園それから芹沢の公園、かにがさわの公園ですとか実はこの狭い地域の中において私共の座間市は非常に公園整備が進んでおるわけでございます。

一番進んでいないのが実は道路なんです。これは本当に全く共通の認識があるわけでございます。これをいかに市民の生活にとって有効なカタチに進めていくことができるのかというのも大きな課題だというふうに思っております。

今回の総合計画策定の中で、ソフトウェアの部分もハードウェアの部分も、いわゆる市民に対して安全安心を担保するための色んな施策、今の介護の関係医療の関係ですとか総合的な福祉の関係ですとかこういったものをまず、第一義的に求められるわけですけれども、一方においてそれを支える部分での最低限の都市基盤整備これについてもやっていかなければいけない。バリアフリーの関係、歩道の関係もそうですし、この前の議会で歩道橋の関係についての質問もあったように思います。歩道橋の整備というのは当時学童の安全を確保するために道路の上をこえて、これは健常者の発想であるわけですし、今後高齢の皆さんまして、色々な部分で身体に不自由な部分が出てくる皆さんが多くなってくると考えると、今のままの立体的な横断でいいのかという議論が出てくるかと思っております。そうしたことまたおっしゃっていただいた南北間の道路交通、これもやはり課題として非

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	7/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

常に重要なポイントだというふうに捉えていますし、これをどのようなかたちに進めていくのか、都市マスタープランの改定の部分とを踏まえた中での今回の総合計画における都市基盤整備ということで整理させていただくということで、これもご意見ごもつともだとおもいますので前向きに受け止めさせていただきながら、今後検討させていただきたいと思っております。以上です。

【司会】

ありがとうございます。そうですねかなり皆さんの聞きたい部分がほとんど喋っていたいたかもしませんが、折角ですので先程、途中でお話しを区切ってしまいました。普段感じてらっしゃる日常の不便さであったり、今道路の話をされておりましたけどもこういうところはこうあったほうがいいんじゃないかなろうとか、そういう今日は団体の代表者ということで来てらっしゃいますそれにこだわらずにご意見出していただいても結構だと思いますのでどうでしょうか。折角ですので、一言普段皆さん活動されていて色んな疑問とか課題をお持ちだと思いますので一言ずつでもお話いただきたいと思います。どうでしょうか。

【各種団体代表者】

私、〇〇と申します。お年寄りのための介護情報誌を作ろうとしている、そういう会で活動しております。それとわたし自身が障がい者であるということを含めてお話ししたいんですけども、今座間市は13万人、小さなまちで反対に言えばもう少し市民同士がもっと風通し良くなってもいいんじゃないかなって思うんですね。もっと、うまい仕組みが出来て市民が話し合いというか、もう少し行政とも風通しが良くなるといいなっていうのをずっと思っているんですけども、それがひとつですね。

そして今あるシステムだったりとか制度だったりというのを、もう少し何とか柔軟に使えるようにし、新しく作ればというのではなくて、一つは例えば社会福祉協議会ですね。私はヘルパーを使っているんですけども、社協の事業所って他の民間事業所と立場としては多分並列というか同じだと思うんですけども、やっぱりそういう建物とか市役所との関係とかがあってとても優遇されていると思うんです。それが悪いっていうのではなくて、そうなんだから社協にもっと働ける場所があるんじゃないかと思うんですね。例えばヘルパーさんは、土日は休みで夜はやらないとか、民間はそこら辺の全部しんどいところを受け持つんですね。今、それでなくてもヘルパーさん自体は本当にいなくて、私は土日家族いなくて、ヘルパーを頼む時にも毎週四苦八苦しているんですけども、そういうのも社協も同じようにそこら辺でやっぱり市で支えられている部分、もう少しプロになってもらいたいなっていうのがあるんですが、福祉のプロというのを含めてヘルパーだけではなくて、そういう今あるものでいかに隙間というか埋まらない部分を埋めていくかというふうに考えていくのもひとつなのではないかなと思っています。

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	8/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

【司会】

ありがとうございます。まず1つめの風通しの話、もしご提案か何かあればと思います
がいかがでしょうか

【各種団体代表者】

わからないんですけど、この程度の人口だったらもうちょっとなんとかならないかなっ
て

【司会】

ありがとうございます。今日のご意見はまさしくこれから協働社会というときに、市役
所だけじゃない色んな役割がありますよという貴重なご意見だったと思います。どうでし
ょう皆さんからも今のような話に派生するようなかたちであれば、折角ですので続けてお
話しいただいてそれから市のほうから一言いただいたほうがいいかなと思います。お隣
の方どうですか。

【各種団体代表者】

〇〇さんと同じ介護情報誌を作ることを目標にして活動している〇〇と申します。私も
今、市民として何が出来るかということをおたちはそういう姿勢で活動しているんですけ
れども、時折聞こえてくるのは独居老人とか身体の不自由な方も含めて、介護ではなくて
本当に日々の生活に困ってらっしゃる、例えばゴミを出す時に困るとか、それから電気ひ
とつ切れてもご不自由だったり、ご高齢のためお1人で暮らしているために電気も換えら
れないということをお聞きするのですね。かといってお隣の方に頼めばというと、何か遠
慮なさっている。

そういうことを介護とかヘルパーとかそういうことではなく、もっと親身にこれはコミ
ュニティというところになるかと思うんですが、それを何かうまく、個人情報とかそうい
うことでこういう人が1人で暮らしてますとか、そういうことを公表できないということ
もあるかもしれませんけれども、その辺も市民も行政も助け合って、もっと住みやすい座
間市に出来たらいいなというふうに考えているのと、それをどう具体的に考えていくのか
というのは、私たちの中にも、自分の知り合いであればそこへ行くことは出来るけれども、
そうでない仕組みとして遠慮なく使えるシステムがあったらいいなと考えています。それ
を市等と一緒に考えていけたらというふうに考えているんですけど。

【司会】

協働、まさしくこれからの社会づくりの基となる考え方を今お話ししていただいたと思
いますけれども、どうでしょう市から協働についてのそういう取り組みですとか考えはい
かがでしょうか。あと、今直接ありましたようなそういう介護の隙間というふうな点、
そこまでいかなくても出来るような支援とかそういうものをいかに協働でやっていこうか

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	9/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

とか、そういう辺りのお考えとかあれば、もしくはもうちょっと皆さんのほうからご意見などこういうアイデアがあるんじゃないかというのあればいただいても結構だと思いますが。どうでしょうか。

【市役所】

ただ今のご提案でございますがもともと福祉の分野で自助・共助・公助といった3つの考え方、3本柱がございますが、特に今ご提案がありました内容については共助の部分、地域で支えあうそういった活動が芽生えないかどうか、そういったご提案だと思います。

特に、市民が話し合える場作りですとか、制度の柔軟性ですとか色々お話をいただきましたが、例えば今ご提案がございましたゴミ出し、それから電球の球換えですとかそういった日常生活に関わるようなお話しということでございますが、こういうのも1つは協働といいますか共助の部分でお互いが助け合うような仲間づくりといいますかそんな地域が芽生えてくればというのは理想でございます、なかなかその辺難しいこともございます。ただこういったゴミ出しの部分で、例えば集積場所までゴミが持ち出せないですとか、そういった方については自宅の玄関先まで収集に行くとかそういった考えも、お話しとしては色々出てございます。そういった部分につきまして今後ボランティアですとかそういった団体を育成する中で地域介護といいますかそういったものも含めて今後の検討課題というふうに考えてございます。もともとは、地域で人と人との触れあいの中で生活しているわけでございますのでそういった地域福祉というかそういったものが芽生えていくような施策といいますかそのものを今後の課題になろうかなと、ご提言のほうにつきましては大変ありがとうございます。

【司会】

折角、今社協さんのお話しをいただいたと思うんですけども、協働していく中で多分市役所以外にもっと色々出来るんじゃないかろうかというご提言があったと思うんですけども、皆さんの方からそういう地域の中の支え合いだったり、そういうことをやる時に例えばこういうことをやったら出来るんじゃないかろうかとか、こんなアイデアをぜひとも次の計画にのせたらどうだろうな、というそういうご意見があってもいいかなと思ひましてどうでしょうか。

【各種団体代表者】

今、お話しありましたように人間的な交流が非常に少ないという、これはわかるんですよ。ということは昔からいうように向こう三軒両隣という言葉がありますけども今はそれが全く皆無なんですよ。ということは自治会に入る人も少ないというということは確か昔は座間広報だとかそういうのが自治会の役員が配って歩いたわけですね。ところが今新聞広告の中に入ってしまったということですから自治会に入らなくても十分市の行政的なことはわかりますということで、隣の近所の付き合いもなくなってくるという事実です。

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	10/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

やっぱり隣近所は非常に大事なんですけども、隣に住んでいる人がわからないそういうことがあるわけですから、そういうことを考えたときにはやっぱり何か繋がりを持てるようなことを考えていただきたいなと思っています。よろしくお願ひしたいと思います。

【司会】

市のほうからどうぞ

【市役所】

今、お話しありましたように今度の総合計画のテーマというのはそういうところは、かなりうちだしていかないといけないのかなというふうに考えているんですね、先程、個人情報保護の話したとか色々出てまいりましたが、例えば災害が起きた場合の助け合い今向こう三軒の話し出ましたがこういう情報についても必要なものについては情報提供していくこういう制度的なものも作っていくということも考えておりますし、やはり部長も申しあげましたように地域で支えあうというそういったところっていうのは非常に大事だと思います。それが最初にお話し出てきた風通しに繋がっていくのかなんて思っているんですけども、やっぱり人付き合いというのが希薄になっているということが座間に限らず言われているかと思ひますね、今非常に民生委員の会長さんもおいでになりますけども、民生委員さんも非常に仕事も増えてまいりましてそういう中で見守りだとか色々な地域活動に貢献をさせていただいている、こういう状況がありますのでそういった土台の上に立って、やはり今おっしゃいましたような地域の皆さんが、もっともっと横の繋がりができて声をかけあえるような、そういうものなんらかのかたちで新しい総合計画の中には取り込んでいくとかが必要だというふうに思ひています。

【司会】

ありがとうございます。どうでしょうか皆さんのほうから。時間もありませんので。前の女性の方にお願ひします。

【各種団体代表者】

健康なまちづくり推進委員会の〇〇と申しますよろしくお願ひいたします。第三次総合計画ではヘルスプロモーションという考えで健康のまちづくりの事業を推進して、ということやってきていると思うんですね、そういうことなのですがこれって団体とか、そういう方、健康でその場所に出てこられる方とか多かったんです。

私、ある市に行ったときに、介護の施設の人なんですけどその人が頼んで健康士さんかどうかわかりませんが、その方に1人でいらっしゃる家を回って、こういうことをやっていますのでどうぞこの介護施設に来て遊びませんか、という仲間づくりですよ、そういうことをやっていたんですね。ということはやっぱり仲間づくりということは非常に大事になってくると思うんですよ。1人ということが、1人になって自宅にこもってらっ

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	11/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

しゃる方、そういう方をいかに引き出してそういう場に連れてきて、というかたちが一番大事じゃないかと思うんですね。仲間作りっていうのは、そういう場所にこないと嫌になってきちゃうんじゃないかと思うんですよ、煩わしいとか何とか、そういうものがないような楽しいそういう場が出来たらいいんじゃないかなというふうに思いましたので、ちょっとそういうことで団体ではなく個人的にそういうことができるようなプランがあったらいいなというふうに思いました。

【司会】

折角ですので今のお話しどうすると、例えば仲間づくりに個人が入ってきやすくなる方法とか、その時の市の役割であったり、市民の方々の役割だったり、もしアイデアございましたらお願いします。

【各種団体代表者】

やっぱり近所の方がある程度、近所っていうとわかりかし今までは知る方にこういうのをやっている、その方がどういうことが好きかというのはわかりませんがその好きなものがあるかなということで引っ張り出してあげるとか、そういうので近所から仲間作りをしていって、例えば行政で実施している健康文化都市大学とかそういうところにこういうものがあるよって教えてあげると結構そうですかって意外と出てくるんじゃないかって気はするんですね。

私が担当した、体操やったんですけど皆さんもの凄いパワフルなんですよ。朝畑仕事してきて体操に来てまた帰って午後からご飯食べて畑仕事するとかって結構そういう方もいらっしゃる。だから意外といらっしゃるんじゃないかな、という気がします。近所の方ですね。

【司会】

ありがとうございます。もし今のお話し続きであれば。

【各種団体代表者】

ただ今、近所からということで私も長年自治会長もやったり、消防団もやったり色々やってきましたけど、一番困るのは表札をつけてくれない、近所付き合いはしない、自治会にも入らない。どうやって声かけていいんだか。名無しの権兵衛さんって言って声かけるわけにはいかないんですよ。今、表札もつけてない人が多いんです。電話番号も絶対どこでもわからないようにしているし、こもってしまって、一緒に動く人は自然と言葉が通じるからいいんですけど、家から外にあまり出ない日が暮れてから暗くなってから買い物に行くなんてそういう人がいるんで、昼間は世間の人に接触は嫌いであると挨拶するのが嫌いだっていう人もいます。そういう人たちをどのようにして自治会なり、近所隣の付き合いとかって声かけてあげていいんだか、座間市内に他の市町村から越してこられた方で、

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	12/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

近所の人と接触を持たない人っていうのは、そういうサークル活動にも参加してないし何にもやってない人が多いですね。だから、声のかけようがないということで、何かいい知恵でもあったら自治会長さんをやはり応援してあげたいんだけど、なかなか私にも知恵が浮かんでこないんで困っているわけですけども、その辺誰かいい知恵でもあったら貸していただけたらと思っております。

先程、副市長さんが言っていた民生委員さんが一生懸命歩いていられるけども、近所の人で高齢で障がい持っている人とかそういう人達を面倒みていますけど、その人達が一番苦勞するのがやはりそういう情報なんですよ。閉じこもっている人をいかにして引っ張り出すか、名乗ることが出来る人なんだか、絶対言わない人もいますし。本当にたまに人が入ったのですかって聞きたくなるような状態なので、そういう人が非常に今増えているんでそういうのを1人ずつでもいいから仲間に入れたいと思っても声のかけようがない。そういうのをどうしたらいいか、皆さん誰か知恵があったら貸していただけたらと思います。

【司会】

ありがとうございます。折角のなげかけなので続けてどうぞ多分自治会の加入率の問題とかコミュニティをどうするかっていうのはこれから後ほど市のほうからも一言いっていただきたいとおもいますが大きな問題ですよ。どうぞ

【各種団体代表者】

民生委員児童委員協議会の会長の〇〇でございます。今、民生委員の話しもちょっとでましたので私のほうから少し意見なり、情報を提供したいと思います。

神奈川県で民生委員児童委員協議会というのがございまして、我々はその傘下に入っております。神奈川県の中に7つのブロックに分かれておりまして私共は県央ブロックといまして県央四市それに厚木、愛甲を1つのブロックとして県央ブロック会議というのを開催しています。各自治体の各市町村の会長副会長がそれに参加いたしまして本年は座間市が幹事市でございまして、私のほうで先だって県央ブロック会議を開催したときに、一応情報交換で各市町村で今お話しのごういう活動をしているかというふうなことを話し合いましたところ、実は座間市が一番活動といいますかそういう面では誇りに思っていることが色々ございます。

例えば先ほど、〇〇会長さんがおっしゃいましたけれども、1人暮らしの老人に対する会食会、あるいは77歳以上のお年寄りのいわゆるふれあい会食会、長寿お祝いの会ということをしております。それと市の行政のほうの依頼で1ヵ月ごとに1人暮らしの老人の安否確認というのを私共はしております。そういうふうなかたちで色々、こういうコミュニティ市民参加というのがありましたけれども実は、このふれあい会食会は年々お年寄りが増えているというふうなこともありますけれども毎年増えていわゆるそのひとつの会場、ひとつの地域の地区の会場では済まされないで、2回ほとんどの地区ではひらいておると。そういうふうにしてお年寄りもその会が楽しみだというようなことを聞いてお

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	13/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

ります。しかしやはり不景気の状況の中で年2回開催されたのが1回になってしまった、これは本当に予算的にしょうがないんですけども、そういうかたちで非常に市のこういう計画の中において、そういう立派な事業をしているということは、私共民生委員としてもありがたいなと思います。

それだけではなくて、子どもたちにも今日教育長いらっしゃいますけれども、各小学校でゆうゆうクラブというのを開いておりまして、それにも民生委員が参加し色々ものづくり、人づくりというもので、民生委員だけではありませんけれどもボランティアの方々と一緒にそういうかたちで活動しております。ただ、私共が非常に心配をしておりますのは民生委員の任期というのは3年でございまして、来年の11月30日で今期は終わりになります。ただ、我々としては一番頭を痛めるのは、辞められた方の後の補充ですね、新しい民生委員さんも探すというのが非常に大変でございまして、ということは民生委員の仕事の範囲が大変広がって広範囲にわたっておりますので、そんなところで非常に負担も大きいということで民生、市の担当とですね色々協力し合いながら、今後色々人選について進めていきたいと。

話しが重なりますけれども福祉活動については、私共座間市というのはやはり総合計画の中にもございますように、私共としてはこういうかたちで総論として市民参加とコミュニティというようなかたちで入れていただいているということは、大変ありがたいなというふうに思っています。

【司会】

ありがとうございます。今のお話しの中に、大きく民生委員さん色々な活動をされている中で、人の問題とですねお金の問題、多分皆さん普段かなりご活躍されている中で、一番経営資源といいますか、やっていく上で人手をどうしようとか次の世代交代をどうしようとか、あと実際事業をみなさんやっていく上でのお金資金をどうしようとかそういう問題があるんじゃないかなろうかという話しが今のお話しからお見受けできたんですが、どうでしょうか。

みなさん活動をやる上でその人での問題とか、世代交代のはなし先程コミュニティの話しとも関わるかもしれませんがご意見などございましたら、あともしくはどうしたらいいとか、そういう話しがありましたらご意見をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

【各種団体代表者】

私は、老人会の会長をやっておりますけれども、じつは今先程市長さんからお話しありましたように65歳以上の人口が2万3千人。ということは、今現在私共の老人会の会員は2100名弱です。ということは本当に7%弱くらいで、やっぱりその会員を増やすというのは非常に大事なんですけども、ただ私なんかはいつも話しをすることは、とにかく会員になることでは横の繋がりが出来ますよということ、それからもうひとつ言うのは

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	14/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

やっぱり色々なコミュニケーション、あるいはイベントこういったものに参加できるということで私は非常にそちらのほうに力を入れているわけですが、いずれにしても入りたくない、いや入りたいけれども入れないというそういった人も結構多いわけですが、ただ私が思うことは、サラリーマンだった男の人は、定年退職してしまうと家に閉じこもってしまうと。

これが非常に多いわけですね。これはなんとか引き出さなきゃいけないなんとか出して老人会でもどこへでも多くの中へ出てもらって活動していただきたいなとこんなことを私は思って、とにかくまず一番大事にするのは奥様をとにかく老人会でもそういうイベントでもそういう中へ出てもらおうと。それによってそのあと今度はご主人のほうをひっぱってもらおう。こういうふうなかたちでいつも話しをしているんですがね、そうするとやっぱり老人会に入ると老人は全て横の繋がりをもてますから、色々な孤独な人もやっぱりそういう中で老人会に入っていればそういうところに面倒見に行くこともできるし、「どうだよ、大丈夫かよ」とそういう気安く声をかけられるということで、先程も話しをしたように今の自治会というのは非常に何というか会員が少ないということが言われておりますけれども、とにかく組織にはいることは非常に大事だと思うんですね。

先程、ゴミの問題も出ていましたけれどもはっきりいって我々にしてみれば、自治会に入らない人がやっぱり平気で出すというのとその人に聞くと、俺達だって市民税払っているんだから当然だ、当たり前だということを言われるというね、これはまあその通りだと思っただけけれどもやっぱり自治会に入ってもらおういうなれば、私共は三位一体ということで子どもたちと自治会とそれから老人会という三位一体で色々な活動をしていけばもっともっと色々なことがひらいていくんじゃないかなとこんなふうに思っておりますけれどもその辺のこともご考察いただきたいなと思っております。

【司会】

ありがとうございます。今人集めのノウハウをご紹介していただいたと思いますけどそのように民間の企業のようにマーケティングしながらですかね、やられているということでしょうかね。

お時間があまりありませんので、次は子育て関係の方々も今日いらっしゃっていると思いますので、ご意見がまだ出てないと思いますのでいただきたいと思いますが、その前に自治会とかコミュニティの関係について市のほうから、今計画に関しての考え方とかもしご紹介があればお願いします。

【市役所】

子育ての意見を伺うということですね。その前にこれまで出た話しについてちょっと私のほうからまとめさせていただきたいと思います。これも私共座間市だけではなく、全国日本の社会が抱える大きな課題になってきている。少なくとも私の記憶にある中でも私が子どもの頃っていうのは私の両親にしても非常に兄弟が多かったですし、また大

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	15/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

家族で住んでいたたり三世代で住んでいたなんてざらにあったわけですしもうひとつの家庭でそれから親族そうした中でお互いのコミュニティがあっってお互い助け合って生きていくというのが当たり前であったというふうに思うんですね。

それがこの本当に世紀のあいだに全く様相が一変をしまして、核家族になりさらには一世帯といっても単身世帯が非常に増えてきている。座間だけでいっぱいあります。それを若い人たちが単身でアパート住まいをされているワンルームに住んでらっしゃるといふ世帯もあれば、お年寄りになってお子さんたちが巣立たれて配偶者に先立たれて独居をされているお年寄りがいらっしゃる。本当にそういう意味では過去には考えられなかった状況になっているんじゃないかというふうに思うわけです。

もう一方においては、今回介護が必要になっている現状というものを考えたときに、年金の課題もあるわけですけども55歳定年というのがずっと長いこといわれておりました、この55歳定年というサラリーマンの社会においてあったものを、当時の平均寿命ですとか平均余命というのが大きくこれは意識の中にあつたわけで、仕事の現役を離れてあと10年、長くて15年そのくらいで天に召されてかえっていくと。これが医療の進歩によって、今では男性が70代後半女性にいたって80代後半という平均寿命。平均余命からするとさらに長いわけですね、年金を受け取るようになってから非常に長い期間余生を過ごしていく。余生を楽しむというならいいんですけども今の状況からいくとこどもが巣立ち、だんだん自分の周りに人がいなくなっていくというような状況の中で、環境の面でも経済の面でも経済的な部分でも負担を感じながら不安を感じながら生きていかなければいけない。こういう状況にあるこれは皆さん共通の認識だというふうに思います。

そうした中で市が、何が出来るのかというふうに考えるとこれは先程でも出ておりますけれども財政的な問題など色んな制約要因があります。やはりここで振り返って考えなければいけないのが、私共の現座間市においても出ているそういったような課題について地方の都市に行けば例えば限界集落の話ですとか、はたまた首都圏近郊でも古くに開発をされた多摩ニュータウンですとか、例えば町田市においての山崎団地、木曾団地といったようなこういう集合住宅についても高齢化が著しく進行してしまつて、お互いがやはり助け合いをしなければやっていけないというような状況におこまれて、その中で知恵をだしてやっているところもかなりあるわけですね。

こういったものをやはり視野に入れながらいかにお互いに、家族と言うものが減り、身内が減っている中で、お互いにやはり人同士、共助をしていかなきゃいけない、このきっかけを作っていく、これがどういうふう出来るのかっていうことをやはり考えていくということ、これはひとつにおいては、もうこれは自治会というものをきちんと見つめなおして、その機能というものをもう一度きちんととらえて再生していくというのがひとつ。しかしなかなか現在の多様な価値観の中でそこに収斂されるというのは難しい部分があるそうすると、今ひとつ皆さんの中からお話しがあつたと思うんで、例えば〇〇会長もおっしゃっていたように、体操に出るとかサークルに行くとかそういう元氣

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	16/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

がある人はいいですよ。まず、それは、頼っていかざるをえない。そういった部分で外交的に外へ出て行こうという気持ちを持たれて、率先して外へ出ていかれる。

今日、お配りした資料の中でも例えば社会教育がそうです。2千数百人というものが過去だったものがもう5千数百人の社会教育を受けるような方が市の関係でもいらっしゃる。こういったのも、ひとつのまた違った部分でのネットワークになるんじゃないか。その中でやはり顔が見える関係というものを多層に渡って「レイヤーを重ねるごと」というふうに私申し上げるんですが、蜘蛛の巣を重ねるごとくですね、重ねていった中でどっかに接点を見いだしていく。こうしたやはりコミュニティというものを多元的に考えていく必要があるんじゃないかと思うんですね。

それが自治会、それから趣味のサークル、さらにはお子さん伝いからの付き合いの中での例えばPTAのOBの皆さんですとか、色んな部分さらには病院に行かれて毎日共にされるお年寄りの皆さん、これも立派なコミュニティだと思うんです。こういった部分でとにかくこのまちの中に住んでお互いに誰かが知っているという関係を築く、その中で何かSOSがあったときにそれを手繰り寄せながらなんらかのコミットがしていけるような関係これをやはり作っていく。これを市としてどのようなかたちでリードが出来るのかということがテーマになっていくんじゃないかというふうに思うわけです。

そういう面ではもうひとつは、キーになっていくのは65歳という年齢。これは、お年寄りというふうにおっしゃっていただいたんですが、私はあえて言えば、ふれあい会食会などに行っても、65歳以上の高齢お年寄りとは申し上げないですね。65歳以上の方というふうにお話し申し上げます。隣の副市長、実は65年でございますけれども立派に現役でいらっしゃる。60歳団塊の世代がここで大量に退職をされる。この中にいる部長格でもその世代がいっぱいいるわけでごさいます来年はここにはいないのも何人かいるんですけれども、辞めていただいたあとはきちんと地域に戻っていただいて活動していただく。これだけ現役でいらっしゃるノウハウがある、うちに帰れば単なるゴミ扱いをされる亭主かもしれませんけれども社会に出る立派に役に立つわけですね。そういった方たちがやはり先程の奥さんのご縁じゃないですけれども、地域に出て行くきっかけが出来て、そこで持たれている見識だったり能力ですとかまだまだコミットしていきたいということで人間必ずあると思うんですよ。これを活かしていくようなやはりひとつのきっかけづくりというのが必要になると。

今度は60歳以上の団塊の世代の皆さんの地域デビュー応援会なんていうのも決行してやりますけれども、せっかくこの座間のまちに縁を結んで住んでいらっしゃるわけですからそういうような取り組みというものを、今日いらっしゃるいただいている団体の皆さんボランティアでやっていただいている皆さんもいっぱいいらっしゃるわけです。それを総合力としてやはり地域の力としてまとめていくようなひとつの方向性というものが、これが今回の総合計画の中に謳い込んで、打ち出しをしていきたい、このように思っておるわけでごさいます。そういう部分でのお力添え、またご知恵の提供というものをいただければ、ぜひ前向きに受け取って行きながら取り組んでまいりたいとこのよ

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	17/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

うに思いますのでよろしく申し上げます。

ゴミ出しの関係ですが、本当に大変です。おっしゃられたようにルールを知らずに出してそれでも居直られてしまうということで、おっしゃられる部分がありますけどそれじゃあすまないわけでございまして、そこのところをきっちとすることから住み良いまちということになろうかと思っておりますので、これは今日いらっしゃっている皆さん共通の思いだというふうに思っておりますので、そうした中で一生懸命やってもらいたいとおもいますのでよろしくお願ひいたします。

【司会】

ありがとうございます。さてお時間もせまっておりますので、この中で分野としては子育て関係の方のご意見がなかったと思いますがどうでしょうか。

【各種団体代表者】

私は18.3%、この中に入って、今ずっとお聞きして、高齢者問題、介護問題がございまして、まして3%に入って申し訳ないかなって感じがしてまいりましたけれども、こういう不確かな時代、情報過多の時代。情報過多の時代でこんな便利な社会ですけれども、何が一体真実なのか、今のお子さんたちの教育が大事だと思うんですね。これからその自治会に入っていく子が育っていくわけですから、ある意味今のお子さんは私から見てエコ、環境問題に関してはかなり学校がそれに力を入れておりまして、私たち年寄りよりエコ問題に厳しい目を持っているかと思っております。

ただ人を信用する教育というのが無いような、というのはこういう時代になってしまつて人を見たら昔はおじさんやおばさんに声かけられたら、「ありがとう、とか危ないからちゃんとお帰り」とかっていうのに対して反応したんですが、声をかけられると不審なおばさんおじさんになってしまうという。こういう世の中をつくっていったのは私たちではないかなと、反省も込めて申し上げたいのですが、教育これは大事だと、今ゆうゆうクラブの話しがでましたが、私もゆうゆうクラブにちょっと首をつっこんでおりまして10年近くやらせていただきましたけれども、これも民生委員さんもちろん手伝っていただいているんですが、それが主になるいわゆる実行委員会というものが大変でして、これも人選が大変で、今の若いお母さん方、ご自分のお子さん学校へ行っているんですが、お勤めをしているお母さんが圧倒的に多い。そういう問題でこういうのに入って下さる方が、圧倒的に少ない点でもあります。

ゆうゆうクラブは10年も前から、座間市はわりとさきがけでやっておりますが、国が打ち出している問題もここでちょっと政権が交代してしまったのでどうなっていくかわかりませんが、国がそれと似たようなことを言っておりますよね。それはかなり費用をかけてボランティアではなくて、費用をかけてやるようなことをちらっと聞いておりますけれども。何にしても人間の心の教育、根本の問題はそれじゃない、金も大事ですけどもやっぱり人の心、これを掴むような教育それをやっていくことがこれからの年寄りを育てる

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	18/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

という意味で大事では無いかなとつくづく思っ、生意気なこと言って申し訳ございませんが以上でございませ。

【司会】

ありがとうございます。どうでしょうもし追加というか流れの中でご意見がありましたら。後ろの方お願いします。

【各種団体代表者】

薬剤師会の〇〇と申します。子育て環境に限って、一言話しをしていきたいと。市内のあちこちの小学校の道から見えるところに、標語が太字で書いてあるんですけども、そのひとつにこういう標語があるんですね、恐れずに一声かけよう育成指導」、こういう標語があるんですけども、これは作った方には申し訳ないですけども、外部に向かっての標語としてはちょっとどうかと思うんですね。この内容からいいますと大人が子どもを恐れずに、という内容ですので、育成指導という言葉が入ってましてこれは明らかに言葉の内容からしますと、内部における標語といえますか、そういうところの標語のように感じて、これを外に向かってずいぶん長くかけてあるわけですけども、今言っただけの子育ての観点から見てご検討いただければというふうに思っています。以上です。

【司会】

ありがとうございます。その子育て関連でご意見があれば。

【各種団体代表者】

私、母子福祉会の会長をしております〇〇でございます。先程からお話し聞いておりますとやはり情報が全く入ってこないの、どの方が母子家庭になっているか、最近はそのかわからなくて困っているんです。

うちのほうは、受け入れはいつも万全を期しているつもりで去年からはサークル活動と称して月に2度サニープレイスを借りまして、一応役員さんあとは数名の方が集まって絵手紙文やったりなんかしていますけど、そのときはいつでも皆さんの相談に応じるからきてほしいと参加してほしいと、どの方でも来て下さいって、一応皆さん会員さんには声をかけているんですね。だから「今日は嫌なことがあったから話しにきたのよ」って、言っ来てくださってとっても嬉しくて喜んで私たち活動させてもらっています。

お母さんたちがにこやかに生活していれば、お子さんも必ずやっぱりにこやかに育つと思っんですよ。今のこういう時代だから母子家庭でお父さんがいない、イライラして生活してれば、やっぱり大変なお子さんを結構抱えている方も多いんですね。そういう今の現状を見ていると、なんとか安心して生活ができる、お母さんたちも守ってやりたい、そういう一念で私たちは活動しているんですけど、とにかく情報が入らない。民生委員さんとか皆さんにお世話になっているんですけども、うちも悩んでいますので何かいいご知恵

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	19/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

をいただけたらと思います。お願いいたします。

【司会】

ありがとうございます。なかなかすぐここでというのは難しいかもしれませんが、先程も心の教育の話もありましたので教育関係でお話しいただいて、そろそろ終わりのお時間が近づいてきておりますので市のほうからお願いいたします。

【市役所】

人を信用する教育ということでありまして私も心が痛む思いがしました。池田小の事件以来ですね、子どもたちの安全安心について大変私共も神経を使っていて、地域の方々や老人会や自治会の方々に見守り隊というようなことで、各小学校区で登下校を見守っていただいている。そのために本市においては、特にそういう事故があったというのは聞いておりませんし大変ありがたいことだなと思っているわけです。

学校というのは、例えば新聞あるいはテレビ、ニュースでそういう子どもたちに関する事故が起きますとすごい、情報量で、学校の先生も気をつけなさいよと保護者にも気をつけて下さいと、気をつけて、気をつけて・・・ですから、子どもは当然大人がきても、人を信じず、不審とかたちで接するような子どもになっている子がいるということが私も本当に、反省という意味を含めてもっと考えなきゃいけないのかなと。ただ色んな議会とか色んなところでも、例えば子どもの安全安心という要望が出ておりまして中には学校にガードマンをつけていくとかあるいは過剰反応とも思えるようなことを学校もしました。例えば、校門を一切閉めちゃう、一切入れさせないこれはどうかと思って私も当時、座間中に行ったときにそんなことしたら地域に開かれた学校と、片方で言うておきながら片方で校門を閉めるという矛盾したことを学校はじつはやっているという、これは大いに反省をしなければいけないし、市民と、もちろん教育関係者、みんなで子どもたちの安全安心をやっつけていかなきゃいけないと思うんですけども。人が信じられないような、そういう教育をしてはいけないなとみんなでお互い信じあえるようなそういうものでないといけないなと、今日このお話を聞いてあらためて私共も学校に対するメッセージの送り方をもうちょっと気をつけられないといけないなというふうに思ったところでございます。

【司会】

ありがとうございます。お時間もせまってきましたのでもし一言という方がおりましたら、いただければと思います。お話ししたいことがある方で4日の日に参加出来る方は、時間がございますのでその際にまたご発言いただきたいと思っておりますけれども。どうでしょうもう一言ある方いらっしゃいましたら。

なければお時間も迫ってまいりましたので、私のほうからここで一度、仲介役というのをおさめさせていただきたいと思っております。

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	20/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

【市役所】

一言だけ最後。今、〇〇さんのほうからお話しがあった件も含めてなんですが、非常に今教育長のお話しされた人を疑うという話しもそうなんですけれども、行政としてやりにくい話しが一つあります。何かというと個人情報保護の関係です。

お互いにやはり向こう三件両隣という関係をつくるためにはお互いが相手を信頼し合っ
て、お互いが相手を信じるということが必要なんですけれども、ここが非常に大きな壁が
ございます。ルールの部分。学校においても例えばクラスの名簿を作るとか、保護者の名
簿を伏せるとか、片親があることがわかると…というような色々な部分で、そういった部
分で個人のプライバシーに立ち入ったことについて、私どもも知り得ないということがか
なりあります。

これはやはり、これとして今現状与えられている条件として受け止めながら、その地区
のコミュニティというものをきちんと支えていくことを考えなくてはいけない、そういう
部分でこれもお願いなんですけれども、こういう方法があるんじゃないかとか、
ああいう方法もあるんじゃないかというお知恵をいただける部分があれば、ぜひまたこれ
もおあずかりをしたいというふうに思います。これから総合計画を含んでいくまさにスタ
ートラインでございますので、そういった部分ご提言ご要望いただきながらですね、ぜひ
皆さんの希望に沿ったものに最大公約数まとめていきたいというふうに思いますのでどう
ぞよろしくお願いいたします。

5. 閉会

それでは予定しておりました時間がきました。まだまだ皆さんのほうからご意見ご要望
等いただきたいと思っておりますけれども、時間の関係で今日はこの程度にとどめたいと思いま
すけれども、今日いただきましたご意見につきましてはですね、これを持ち帰りまして集
約しまして、次の総合計画に反映させていきたいとおもいますので、よろしくお願い致し
ます。

それと、最後になりますが先程事務局のほうから説明ありました今後の予定ですけれど
も、第1回のまちづくりフォーラム10月4日、日曜日、午後1時からサニープレイス座
間で開催いたします。これにつきましては、参加はご自由でございますので今日は団体と
いうことでご意見いただきましたけれども個人の意見ということでぜひこちらのフォーラ
ムにも足を運んでいただいて貴重なご意見をいただければと思いますので重ねてお願いを
したいと思います。

それとその後、10月14日から22日まで6日間地域別懇談会というものを予定し
ております。こちらにつきましては、駐車場の関係もございまして6会場ということで限
定させていただきましたけれども、もし時間等があればこちらについても足を運んでいた
だいて総合計画のご意見をいただければありがたいと思います。

いずれにしても今回の総合計画につきましては従来の行政主動型ではなく、今日お集ま

件名	各種団体懇談会 【健康・福祉】	頁	21/21
日時	平成21年9月28日(月)	場所	座間市役所 4-2・3会議室

りいただきました団体の皆様をはじめ、市民の方々と協働で策定するものと考えておりますので、ぜひ今後につきましても忌憚の無いご意見をいただければと考えております。それでは時間がまいりましたので、各種団体の懇談会につきましてここでとじさせていただきます。ありがとうございました。